



弘前大学



文部科学省

地(知)の拠点

平成26年度採択 文部科学省「地(知)の拠点整備事業」  
青森ブランドの価値を創る地域人財の育成  
平成27年度 事業成果報告書



# 地(知)の拠点



平成26年度採択 文部科学省「地(知)の拠点整備事業」

青森ブランドの価値を創る地域人財の育成

平成27年度 事業成果報告書





文部科学省

# 地(知)の拠点

# 目次

COC推進室長 挨拶	1
「地域志向」大学改革宣言(学長宣言)	2
1. 事業概要	3
2. 実施体制	7
3. 教育	13
4. 研究	27
5. 社会貢献	33
6. 外部評価	43
7. 関連イベント	49
8. アンケート	55
9. 参考資料	67



文部科学省

# 地(知)の拠点

## COC 推進室長 挨拶

---

弘前大学は、平成26年度に文部科学省「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」に採択されました。本学の事業名は「青森ブランドの価値を創る地域人財の育成」です。本事業を中心に、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献にわたる多様な取組を展開しているところです。

本事業の2年目にあたる平成27年度は、前年度の成果を基盤とし、より実践的な取組を推進してまいりました。教育分野においては、「地域学ゼミナール」の試行や、地域課題解決に取り組む「地域教育プロジェクト」の実施など、学生が地域を知り、地域から学び、地域について考えることができる教育カリキュラムを開発・導入し、平成28年度から本格的に始動いたします。また、研究・社会貢献の分野においても、青森県や弘前市をはじめ、県内自治体・企業等との協働による様々なプログラムを展開しており、本学が目指す、青森県における地(知)の拠点に向かって、着実に進んでいることを実感しております。

今後も関係各位との密接な連携と、県民・市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら、青森を愛する気持ちを礎として新しい青森の未来を切り開くことの出来る「青森ブランド地域先導人財」の育成に向けて、全学が一丸となって、取り組んでまいります。

引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



弘前大学  
理事（企画担当）・副学長

吉澤 篤

# 「地域志向」大学改革宣言（学長宣言）

---



## 「地域志向」大学改革宣言（学長宣言）

今日、地域が抱える課題は一層多様・複雑化し、その解決のためには、広範な英知の結集が不可欠です。

こうした中、弘前大学は「知の拠点」となることが「地の拠点」につながると確信し、今後とも地域の課題解決に貢献する一層の取り組みを進め、「世界に発信し、地域と共に創造する弘前大学」を目指してまいります。

このため、以下の方針を本学の教職員、学生諸君と共有し、地域を志向した大学改革を推進することを、学長としてここに宣言いたします。

1. 地域の自治体、企業、経済団体、県民等と多様な連携関係を構築し、地域課題の解決に向けた取り組みを進めます
2. グローバルな視点を持って地域の課題を受けとめ、その解決に取り組む人材を育成します
3. イノベーションの創出に寄与する学際的研究、共同研究等を地域と共に進めます
4. 地域の人々の「学び直し」の機会を提供するとともに、学生が協働する地域活動を進めます
5. 大学の国際化を加速し、多様性（diversity）ある大学づくりを進めます

平成26年12月5日

弘前大学長 佐藤 敬